

広島大学教育学部 第四類(生涯活動教育系) 美術教育学プログラム

令和8年度 広島大学光り輝き入試（最終選考）

実技検査

石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン

【問題】

与えられた材料を用いて、机の上の与えられたモチーフを写実的にデッサンしなさい。

なお、机の上のモチーフは、全体をとらえて画面（画用紙）に構成し、デッサンしなさい。

[試験時間 3 時間]

《注意事項》

- * 画面はタテ位置で描くこと。
- * A3 コピー用紙は、画面構成を考えるうえでの下絵として使用してもよい。
- * 見えているモチーフは、省かずに全て描くこと。ただし、構成上、モチーフの端が部分的に画面（画用紙）から切れる場合があってもよい。
- * 背景の描写は不要。
- * イーゼルから描画用の紙（カルトンを含む）を外して描かないこと。
- * 与えられた材料以外は使用しないこと。また、与えられた材料は全てを用いなくてもよい。
- * 描画中、椅子から立ち上がる、席を外してモチーフに近づく、あるいは後ろに下がって見るなどの行為は行わないこと。
- * イーゼル、椅子の調整、移動等が必要な場合は監督者に申し出て、監督者の指示に従うこと。
- * この問題用紙は検査終了時に回収するので、持ち帰らないこと。

《実技検査の説明》

令和8年度 広島大学光り輝き入試（最終選考）

実技検査

石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン



【モチーフ】

- ・パイプ椅子（1脚）、布（1枚）、瓶（1本）、林檎（1個）

※モチーフに係る事前公開情報（・瓶、布、紙、金属製品、木工製品などの人工物から3つ、・果物、野菜などの自然物から1つ）

【描画材料等】

- ・画用紙（500mm×650mm）、鉛筆（H、HB、2B、4B、6B）、A3 コピー用紙

【道具等】

- ・消しゴム、練りゴム、ガーゼ、カッターナイフ、鉛筆削り、削りケース